

# 令和3年度入学試験 課題論文「出題意図」 (入試情報公開用)

## 食農学類 総合型選抜

### 地域社会貢献枠：

持続可能な開発目標（SDGs）と森林に関する資料を提示し、SDGs と森林との関わりについて説明させ、その達成に向けた関係者の役割を論述させることで、資料の内容を正確に読み取る力（理解力）、資料を手掛かりに課題を検討する力（思考力）、論述する力（表現力）を総合的に評価する。

### 実践教育経験枠：

福島県産の桃の市場価格に関する資料を提示し、平均単価の推移を説明させ、桃生産者の対応について自身の経験と関連付けた論述を求めることで、資料の内容を正確に読み取る力（理解力）、体験と関連づけて課題を考察する力（思考力）、論述する力（表現力）を総合的に評価する。

令和3年度

# 課題論文

農学群食農学類

(総合型選抜)

地域社会貢献枠

時間 90 分

## ++++++ 注意事項 ++++++

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開けてはならない。
2. この問題冊子は表紙を含め4枚である。印刷の不鮮明な箇所などがある場合には、監督者に申し出ること。
3. 解答用紙の指定欄に、アルファベットを含む5桁の受験番号を必ず記入すること。
4. 解答はすべて別紙の解答用紙に横書きで記入すること。
5. 解答用紙の評点欄には、何も記入しないこと。
6. 解答用紙は持ち帰らないこと。

## 地域社会貢献枠

次の資料を読み、国連が掲げる持続可能な開発目標（SDGs）の17の目標のうち1つを取り上げて明記し、森林との関わりを説明しなさい。また、SDGsの達成に向けて、森林・林業・木材産業の関係者が今後どのような役割を果たしていくべきか、あなたの考えを論述しなさい。（全体で800字以内）

## [資料]

### 持続可能な開発目標(SDGs)と森林

気候変動、自然災害といった課題が、経済成長や社会問題にも波及している中で、持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals : SDGs。以下、「SDGs」という。) への関心が社会全体で高まっている。(中略)

SDGs は、我が国を含めた世界全体の目標であり、17 の目標、169 のターゲットから構成されている。SDGs は、経済、社会及び環境の三側面を不可分なものとして調和させ、持続可能な世界を実現するための統合的取組である。(中略)

SDGs のうち、森林に関するものとしては、目標 15 に「持続可能な森林の経営」が掲げられていることに加え、このほかの目標においても森林に関係する項目がみられる。

森林は、世界の陸地面積の約 30% を占め、そこには陸域の生物種の約 80% が生息し、生物多様性の保全に大きく貢献している。このことは、将来の遺伝子資源の利用を確かなものにし、生物資源の持続性や森林景観の持続性を高めるという実用的な意味を持つ。さらに、森林は土壌を保全し (目標 15)、水を育み (目標 6)、炭素を貯蔵する (目標 13)。

しかし、世界の森林は、熱帯林等を中心に農地への転用等を原因として減少・劣化を続けており、森林の保全が世界中で喫緊の課題となっている。また、開発途上国を始めとする地域では、森林減少・劣化は貧困問題等と不可分の関係にあり、持続可能な森林経営を推進することは、人々の生活に関わる SDGs の目標と密接に関連している。

例えば、世界では先住民を含む 16 億人が森林に生計を依存している。生計の多くを森林に依存する人々にとって、森林の喪失は貧困 (目標 1) や飢餓 (目標 2) の問題に直結する。また、低所得国での森林伐採の 9 割は薪炭材としての利用を目的としており、この面でも森林の保全と利用の持続性が確保されれば、持続可能なエネルギーへのアクセスを実現することにつながる (目標 7)。

一方で、様々な国で地域住民が森林資源を利用する際の権利が保障されていないなど公平性の観点で課題があり (目標 10)、貧困等の問題が一層深刻化していると指摘されている。また、薪炭材や非木質林産物の採集は主として女性が担っていることが多いが、森林の開発等の際に意思決定に参加できていないなどジェンダーの観点からも課題が生じている (目標 5)。

このような開発途上国の森林をめぐる問題は、我が国とも密接に関連している。我が国の生活や産業は、開発途上国を含む海外からの輸入に多くを依存している。開発途上国で生産される農林産物の中には、違法性が指摘される木材や、パーム油、大豆、肉牛のように商品の生産に伴い森林減少が生じていると指摘されているものもある。このため「持続可能な生産消費形態」(目標 12) の実現に当たっては、国内の森林と併せ、海外の森林の持続可能性についても考慮することが重要となる。

森林は貧困など様々な課題に関連していることが認識されてきたが、SDGs に則って森林の役割を整理することで、森林と社会的諸課題との関係が、具体的な目標として改めて

明らかとなり、先進国を含め民間企業等の多様なステークホルダー（関係者）が開発途上国における森林の保全と利用に協力して取り組むことが求められている。

表 SDGsの目標とターゲット

<b>目標1 貧困をなくそう</b> あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる	<b>目標10 人や国の不平等をなくそう</b> 各国内及び各国間の不平等を是正する
<b>目標2 飢餓をゼロに</b> 飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する	<b>目標11 住み続けられるまちづくりを</b> 包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する
<b>目標3 すべての人に健康と福祉を</b> あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する	<b>目標12 つくる責任つかう責任</b> 持続可能な生産消費形態を確保する
<b>目標4 質の高い教育をみんなに</b> すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する	<b>目標13 気候変動に具体的な対策を</b> 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる
<b>目標5 ジェンダー平等を実現しよう</b> ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う	<b>目標14 海の豊かさを守ろう</b> 持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する
<b>目標6 安全な水とトイレを世界中に</b> すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する	<b>目標15 陸の豊かさも守ろう</b> 陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、並びに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する
<b>目標7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</b> すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する	<b>目標16 平和と公正をすべての人に</b> 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する
<b>目標8 働きがいも経済成長も</b> 包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する	<b>目標17 パートナリシップで目標を達成しよう</b> 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する
<b>目標9 産業と技術革新の基盤をつくろう</b> 強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る	（外務省 仮訳）

令和3年度

# 課題論文

農学群食農学類

(総合型選抜)

実践教育経験枠

時間 90 分

## ++++++ 注意事項 ++++++

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開けてはならない。
2. この問題冊子は表紙を含め2枚である。印刷の不鮮明な箇所などがある場合には、監督者に申し出ること。
3. 解答用紙の指定欄に、アルファベットを含む5桁の受験番号を必ず記入すること。
4. 解答はすべて別紙の解答用紙に横書きで記入すること。
5. 解答用紙の評点欄には、何も記入しないこと。
6. 解答用紙は持ち帰らないこと。

## 実践教育経験枠

次の資料は、福島県産の桃の市場価格を表したものである。資料に基づき、福島県産桃の平均単価の推移を以下の3つのキーワードを用いて説明しなさい。また、福島県産の桃価格の現状を踏まえて、福島県の桃生産者はどのような取り組みを行うべきか、あなたの考えを自身の経験に関連づけて論述しなさい。(全体で800字以内)

キーワード：東日本大震災、価格差、全国平均

### [資料]

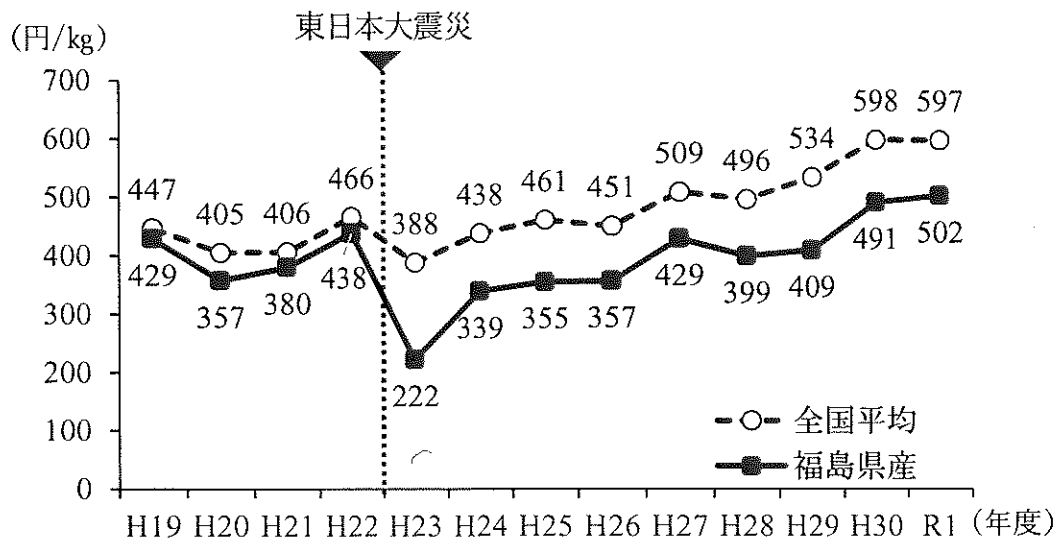


図 東京都中央卸売市場における桃の平均単価の推移

注：令和元年度は、令和元年12月までの実績を使用。

出典：農林水産省、『「令和元年度福島県産農産物流通実態調査」報告書』、335頁に基づき作成